

第38回研究協議会（仙台東大会）開催要項

- 1 目的 県内各地の知的障害教育の現状及び諸問題について協議し、会員の資質の向上を図り本県の知的障害教育の推進と充実に資する。
- 2 主催 宮城県特別支援教育研究会知的障害教育専門部
- 3 後援 宮城県教育委員会 多賀城市教育委員会
- 4 主管 仙台東大会実行委員会（仙台東地区，宮城県立利府支援学校）
- 5 期日 平成27年 8月 7日（金）
- 6 会場 多賀城市文化センター（中央公民館，市民会館小ホール）
（多賀城市中央二丁目27-1 TEL 022-368-0131）
- 7 対象 知的障害教育専門部会員（知的障害特別支援学級担等教員，及び知的障害特別支援学校教員），その他 小・中学校教員等

8 日程

9:30	10:00	12:30	13:30	14:00	15:30	15:45
受付	分科会	昼食	開会行事	講演会	閉会行事	

9 分科会

(1) 会場と分科会テーマ

- 第1分科会 第4会議室「子どものニーズに合わせた支援の在り方」
- 第2分科会 第2会議室「様々な機関と連携した児童生徒・保護者への支援の在り方」
- 第3分科会 第3会議室「一人一人の実態に応じた就学支援・進路支援の在り方」
- 第4分科会 第1会議室「校内支援体制の在り方」

(2) 分科会関係者（15ページ参照）

(3) 次第

- 10:00 1) 開会
- 2) 分科会関係者の紹介
- 10:05 3) 話題提供 についての研究協議
発表 (20分)
質疑応答及び研究協議 (35分)
指導助言 (10分)
- 11:10 4) 休憩
- 11:20 5) 話題提供 についての研究協議
発表 (20分)
質疑応答及び研究協議 (35分)
指導助言 (10分)
- 12:25 6) 閉会

10 全体会（会場：体育館）

〔 開会行事次第 〕

- (1) 開会宣言 (副実行委員長 鈴木 尚：利府支援学校 教頭)
 (2) 開会の挨拶 (専門部部長 澁谷榮昭：光明支援学校 校長)
 (3) 実行委員長あいさつ (実行委員長 佐藤百合：月見ヶ丘小学校 校長)
 (4) 祝辞
 宮城県教育委員会 教育長 高橋 仁 様
 多賀城市教育委員会 教育長 菊地 昭吾 様
 (5) 来賓紹介 (副実行委員長 市岡良庸：天真小学校 校長)
 (6) 諸連絡 (事務局 遠藤浩一：光明支援学校 教頭)

〔 講演会次第 〕

- (1) 講師紹介 (副実行委員長 鈴木 尚：利府支援学校 教頭)
 (2) 講演
 ・ 演題 インクルーシブ教育システムにおける合理的配慮と就学先の決定
 ・ 講師 松見 和樹 氏
 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 主任研修員)

〔 閉会行事次第 〕

- (1) 御礼及び閉会のあいさつ
 (副実行委員長 市岡良庸：天真小学校 校長)
 (2) 諸連絡 (事務局 遠藤浩一：光明支援学校 教頭)
 (3) 閉会宣言 (副実行委員長 鈴木 尚：利府支援学校 教頭)

11 参加料 無 料

12 その他 講演会及び分科会の記録は、本専門部「平成28年度活動記録集」に掲載します。

13 問い合わせ先

宮城県特別支援教育研究会知的障害教育専門部事務局
 (宮城県立光明支援学校内)
 TEL: 022-379-6555 FAX: 022-379-6557
 事務局長 遠藤 浩一 (宮城県立光明支援学校 教頭)
 主 任 菊川 智 (宮城県立光明支援学校 教諭)

14 今後の研究協議会・主幹地区等のローテーション

来年度の主幹担当地区と学校は、仙台南地区と山元支援学校、岩沼高等学園となります。

知的障害教育専門部主催 研究協議会 《毎年8月上旬開催》		
年度	分科会(話題提供地区)・学校	主管担当地区・学校
H28	南三 石巻 仙台市(中) 仙台北・東※ 小牛田高学 気仙沼支 古川支 利府支	仙台南地区 山元支援学校 岩沼高等学園
H29	仙台南 仙台北※・東 仙台市(小) 栗原 鶴谷特支 附属特支 いずみ高支 岩沼高学	大崎地区 古川支援学校 小牛田高等学園
H30	登米 大河原 仙台市(中) 大崎 山元支 光明支 金成支 迫支	仙台市(小)地区 名取支援学校 ※ 小松島支援学校
H31	石巻 南三陸 仙台北・東※ 仙台南 名取支 角田支 石巻支 小牛田高学	栗原地区 金成支援学校
H32	大崎 仙台市(小) 栗原 仙台市(中) 気仙沼支 古川支 利府支 鶴谷特支	登米地区 迫支援学校

平成27年度 宮城県特別支援教育研究会 知的障害教育専門部 第38回研究協議会（仙台東大会）分科会について

第1分科会テーマ「子どものニーズにあわせた支援の在り方」

第2分科会テーマ「様々な機関と連携した児童生徒・保護者への支援の在り方」

第3分科会テーマ「一人一人の実態に応じた就学支援・進路支援の在り方」

第4分科会テーマ「校内支援体制の在り方」

分科会	話題提供者	助言者	運営責任者	司会者	記録者	機器担当
1	<p>柴田町立船岡小学校 講師 齋藤 和博 「児童の興味関心を生かした文字の指導」 宮城県立金成支援学校 教諭 菊田 宏一 「個に応じた支援の工夫 ～高等部軽作業班（クラブト班）での実践をを通して～」</p>	<p>宮城県立視覚支援学校 教頭 千葉 雅弘</p>	<p>七ヶ浜町立 汐見小学校 教諭 佐藤 晃子</p>	<p>七ヶ浜町立 向洋中学校 教諭 佐藤 宏美</p>	<p>七ヶ浜町立 松ヶ浜小学校 教諭 佐藤 志帆</p>	<p>七ヶ浜町立 汐見小学校 講師 田原 進</p>
2	<p>仙台市立中野栄小学校 教諭 新谷 千尋 「放課後等ディサービス事業所と連携した児童生徒・保護者への支援の在り方」 宮城県立迫支援学校 教諭 千葉 則子 教諭 石井 正彦 「豊かな学びのために」</p>	<p>宮城県教育庁 特別支援教育室 主幹 片岡 明恵 （指導主事）</p>	<p>七ヶ浜町立 亦楽小学校 教諭 小関 泰子</p>	<p>七ヶ浜町立 向洋中学校 教諭 伊藤 千尋</p>	<p>七ヶ浜町立 亦楽小学校 教諭 小笠原 恵子</p>	<p>七ヶ浜町立 七ヶ浜中学校 教諭 櫻井 佳代子</p>
3	<p>栗原市立高清水中学校 教諭 安藤 岳人 「一人一人の実態に応じた就学支援・進路支援の在り方 ～小・中・高のスムーズな移行のために～」 宮城県立角田支援学校 教諭 増田 泰 「企業・福祉サービス事業所から見た進路指導の在り方の一考察」</p>	<p>宮城県総合教育センター 特別支援教育班 次長 西城 長一 （副班長）</p>	<p>利府町立 利府小学校 教諭 三浦 真弓</p>	<p>利府町立 青山小学校 教諭 櫻井 敦子</p>	<p>利府町立 利府第三小学校 教諭 嶋 栄子</p>	<p>利府町立 利府第二小学校 教諭 菊田 新一</p>
4	<p>登米市立佐沼中学校 教諭 及川 美和 「関係機関を活用し、生徒一人一人のニーズに応じた支援の在り方」 宮城県立石巻支援学校 教諭 須田 幸子 「外部専門家を活用した校内支援体制」</p>	<p>宮城県総合教育センター 発達支援班 次長 菊池 章博 （班長）</p>	<p>利府町立 しらかし台小学校 教諭 及川 茂美</p>	<p>利府町立 菅谷台小学校 教諭 河野 雅子</p>	<p>利府町立 利府西中学校 教諭 長沼 純子</p>	<p>利府町立 利府中学校 教諭 星 智裕</p>